

今江まさひろ

ご意見をお寄せください

事務所

〒523-0837
近江八幡市大杉町30番地1
TEL (0748)36-5788
FAX (0748)36-5794
http://www.m-imaie.com



安全で安心な 滋賀県をめざして

本年5月に発生した中国四川大地震に続き、我が国でも岩手・宮城内陸地震、岩手県沿岸北部地震が相次いで発生し、多くの方々が被災されました。心からお見舞い申し上げますとともに、「一日も早い復興をお祈りいたします。」

滋賀県では幸い大規模な災害は発生していませんが、琵琶湖西岸断層帯等による地震被害予測が出されているように、いつ地震災害が発生するかわかりません。6月定例会議会におきましてはこうした状況を背景に地震をはじめとする防災対策、学校など公共施設の耐震工事、そして県民の命を守る医療体制の構築など安全で安心な滋賀県をめざして数多くの質問がされました。私も、県民の皆さんの命や健康を守る医療政策の確立や、原子力災害対策などの危機管理体制について質問しました。

6月定例会議会一般質問から

滋賀県保健医療計画について

Q 滋賀県保健医療計画が策定されたが、全国的に医師不足や病院の経営難が進む中で医療崩壊が危惧される。市町の意見や県民のニーズをしっかりとらえ、先を見通した医療政策を構築する必要があるが、知事の基本方針を問う。

A (知事)「安全で心やすまる質の高い医療を受けたい」、「こつとした思いは県民の誰も強い願いであり、県政世論調査などでも、医療に対するニーズはいつでも大変強いものがあります。」

このため、改めて、滋賀の医療福祉の実情、例えば、医療圏域別の受診行動やその動向、また、県内での需給バランスなど具体的なデータをまずおさえ、滋賀としての強み、弱みを確実におさえながら、県民の皆さんの医療に関わる当面の不安の解消を図るとともに、究極的には「滋賀県に暮らして良かった」と思ってもらえるように、中



環境・農水常任委員会報告

大きな課題である栗東RDエンジニアリング最終処分場の有害物質の除去方法について全量撤去を望む周辺住民の皆さんと遮水壁で囲って有害物質を浄化する案を示す県当局が対立しています。

委員会では周辺住民の皆さんからご意見を伺うとともに、対策工実施の基本方針である互いの合意と納得を得るという大原則に基づき交渉にあたるよう県当局に求めました。

もう一つの大きな課題である造林公社の債務引き受けにつきまし

ては、県当局から690億円を農林漁業金融公庫に42年間で返済する計画が議案として出されましたが、総務省から違法の可能性を指摘され議案取り下げとなりました。今後は9月8日の損失確定日までに代替案が議案に示される予定になっています。



栗東RDエンジニアリング最終処分場の焼却炉。周辺住民の皆さんは撤去を望んでいる。

地方分権・財政対策特別委員会報告

昨年審査した県基本構想や財政構造改革プログラムに引き続き、今年は行政改革の一環として県の地域振興局などの統廃合について審査しています。また、国で検討中の地方分権改革案や道州制などについても研究しています。



地方分権・財政対策特別委員会副委員長として行政改革などについて審査する。(写真左)

長期的な視点からのビジョンを示していくことは、知事としての責務と認識しています。

そのため、「滋賀の医療福祉を考える懇話会」の設置を契機にして、「コンピ受診」などの課題も含めて、患者としての受診行動の適正化をはじめ、医師が働きやすい環境づくりなど住民参加による医療提供体制の確保を図るとともに、医療・福祉・介護の有機的な連携により、滋賀ならではの医療政策に取り組みべく、その責任者としての総合化のための方向を考え、それを具体的に実践行動につなげていく、その基本方針を今回の懇話会の中で議論していただきたいと思います。

原子力災害対策について

Q 原子力災害が起こった場合、どのような体制が取られるのか

A (政策監) 原子力災害に至る可能性がある事象を特定事象といいますが、原子力事業者から原子力災害発生した通報を受けた場合には、防災危機管理監を本部長とする「特定事象対策本部」を設置するとともに、湖北地域振興局および高島県事務所に「特定事象対策地方本部」を設置することとしています。

Q 最近の原子力防災訓練の状況はどうか

A (政策監) 昨年の場合、8月に防災関係機関と連携した原子力防災訓練を実施していますが、この訓練は、原子力事業者からの通報を想定し、迅速な情報共有と、適切な判断を下せる初動体制の確立を目的としたものです。また、11月には、福井県が実施する原子力総合防災訓練に合わせて、職員を派遣して、情報伝達訓練と現地対応訓練を実施しました。

Q 原子力災害発生時の放射性物質のモニタリング体制はどのようになっているのか

A (政策監) 本県では、平成14年3月に高島市内に2カ所、余呉町、西浅井町に各1カ所の計4箇所に環境放射線テレメータを設置し、24時間連続測定して環境の変化を監視しています。この測定値につきましては、リアルタイムに県のホームページの防災ポータルに公開しています。

Q 地震、風水害から原子力災害に至るまでの危機管理に対する知事の基本姿勢を問う。

A (知事) 県民の皆さんの生命、財産を災害や潜在的危険から守る施策は、県に課せられた最も重要なかつ根幹的な責務の一つであると考えています。このため、この4月から防災危機管理局を知事直轄組織として、さまざまな危機事案に対して、県庁組織が一丸となって、迅速・的確に対応できる体制としたところです。

ただいま、議員が指摘された原子力災害を含めて、危機事案発生の際には、国や市町と連携のうえ、正確な情報を入手し、迅速に県民の方々に発信していくことが大変重要なことと認識しています。このため、情報伝達を中心とする訓練をくり返し実施しています。私としては、県の危機管理体制は、常に日常的に最善の状態となるように備えることが大変大事であると考えています。地震、風水害などの自然災害をはじめ、原子力災害などさまざまな危機に対して、関係する機関との連携を密にして、防災・減災の両面から迅速かつ的確に対応していきます。

国政・県政報告会開催のお知らせ

奥村展三衆議院議員とともに国政や県政の課題について報告会を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2008年9月7日(日) 午前10時30分から
場所 近江八幡市文化会館小ホール(市役所東隣)



嘉田知事を囲んで女性の皆さんとともに子育て支援などについて語る。(5/6)

- 4/ 8 岡山小学校入学式 資料館友の会総会
- 4/16-17 連合議員団研修会(長野市)
- 4/19 関西政経セミナー(主権在民の自治体改革について)
- 4/23 東近江地域振興局事業説明会
- 4/25 県議会4月臨時議会
- 4/28 水芝夢の郷委員会
- 4/29 岡山区区連合自治会との懇話会
- 5/ 1 岡山区区青少年育成学区民会議議会
- 岡山区区人権尊重のまちづくり推進協議会総会
- 岡山区区社会福祉協議会総会
- 5/ 5 ひむれの里茶会
- 5/ 6 賀茂神社例祭(足伏走馬)
- 嘉田由紀子知事と語る会
- 5/ 8 滋賀県議会正副委員長会議
- 5/12-13 地方自治体議員フォーラム(東京都)
- 5/15 日野川改修期成同盟会定期総会
- 県議会環境・農水常任委員会
- 5/17 連合議員団ネットワーク会議
- 5/19 春季戦没者慰霊祭
- 近江八幡観光ボランティアガイド協会総会
- 県議会地方分権・財政対策特別委員会

- 5/28 小船木町老人クラブ総会
- 5/30 蛇砂川改修促進協議会総会
- 5/31 ワールド・アミーゴ・クラブ見学
- 6/ 1 岡山公民館大代表表彰受賞記念碑除幕式
- 6/ 3 レジ袋有料化の研究調査会
- 6/ 5 県議会環境・農水常任委員会県内視察
- 6/ 6 篠原駅周辺都市基盤整備推進協議会総会
- 6/ 7 民主党医療問題研究小委員会
- 6/ 9 近江八幡商店街連盟懇話会
- 6/10 嘉田知事との政策懇話会
- 後期高齢者医療制度廃止街頭演説会
- 6/12 栗東RD産廃処理場現地視察
- 近江八幡観光物産協会総会
- 6/13 県議会環境・農水常任委員会
- 6/14 あかね寮創立20周年記念式典
- 6/15 政策フォーラム(武村正義氏とともに地方自治を語る)
- 6/19 沖島町急傾斜地工事現地視察
- 6/20 県議会地方分権・財政対策特別委員会
- 県議会環境・農水常任委員会
- 6/21 ワークライフバランス公開講演会
- 6/24 県議会6月定例会開会日(提案理由説明)

- 6/27 県議会代表質問
- 6/29 滋賀の私学助成をすすめる会総会
- 市議会議長就任祝賀会
- 7/ 1 原水爆禁止自治体要請活動(東近江地域)
- 7/ 2 県議会一般質問(造林公社問題集中審議)
- 7/ 3 県議会一般質問
- 7/ 4 県議会一般質問
- 7/ 5 日韓親善協会湖東支部総会
- 民主党医療問題研究小委員会
- 7/ 7 県議会一般質問
- 7/ 8 県議会環境・農水常任委員会
- 7/ 9 県議会環境・農水常任委員会
- 7/11 県議会地方分権・財政対策特別委員会
- 7/14 県議会環境・農水常任委員会
- 7/16 県議会6月定例会閉会日(討論・採決)
- 7/18 原水爆禁止自治体要請活動(滋賀県庁)
- 7/20 消防協会八幡支部夏期訓練
- 滋賀県知的障がい者教育福祉振興大会
- 7/26 岡山区区納涼フェスティバル
- 7/27 環境ンボウム「キズナとしての水」
- 7/30 生活排水適正処理推進大会